



ロータを腐食する溶媒について

チューブの化学耐性とは異なるので注意

○ ロータ本体の材質はアルミニウム

- ▶ エタノール、エーテル、エチレングリコール、ヘキサン、ケロシン、メタノール、メチルエチルケトン、テトラヒドロフラン、トルエンは化学耐性有り
- ▶ フェノールはアルミニウムとの反応性が高いため使用不可
- ▶ テトラクロロメタン、クロロホルム、ジクロロメタンは化学反応により爆発の危険性があるため使用不可

● 溶媒の種類に関わらず、サンプルリクの際は洗浄を必ず行う

- ・ 溶媒の残渣がロータを腐食し、装置の故障にも繋がる
- ・ 次のユーザーに迷惑がかかる

